

平成 2 4 年 第 1 2 回 教 育 委 員 会 会 議 録

招 集 年 月 日	平成 2 4 年 7 月 2 0 日
招 集 場 所	役場 第 2 会 議 室
開 会	1 6 時 0 0 分 委 員 長 宣 告
出 席 委 員	立脇教育委員長 福田教育委員 井上教育委員 川上教育委員 内田教育長
欠 席 委 員	
教 育 長 の 報 告	<p>日南町教育委員会事務局職員の休職について 地方公務員法に基づく職員の分限処分について 病休による日数が 9 0 日を経過 地方公務員法第 2 8 条第 2 項第 1 号に規定する心身の故障のため、長期の休養を要する場合に該当し教育委員会として休職を命ずる形で処置をした。本件について、7 月 1 6 日から 3 ヶ月間の休職となる。</p> <p>別紙報告事項による。</p> <p>事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 郡民体育大会 ・ 町立・中等教育学校等視察（知内高校・えりも高校・明日中等教育学校） <p>行事予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夏休み中の行事（別紙資料） ・ 富田杯陰陽ソフトテニス大会 ・ 日野川合唱フェスティバル ・ 四県四都市総合体育大会 ・ 成人式

議 事 日 程		
議 事 の 経 過		
日程その他	発 言 者	発 言 の 要 旨
日程第1 議案第33号 平成24年度 日南町教育費 7月補正(第 3号)予算に ついて	委 員 長 教 育 長 事 務 局 委 員 長 委 員	日程第1議案第33号について説明を求める。 日程第1議案第33号平成24年度日南町教育費7月補正(第3号)予算について承認を求めるもの。 小学校・中学校図書館に専属の学校図書館司書を1名配置するもの。詳細について事務局から報告する。 補正内容の説明 教育委員会事務局一般管理事務 928千円増額(緊急雇用補助金) 説明があったが、質疑はあるか。無いようなら承認しても良いか。 はい。
日程第2 議案第34号 日南町図書館 の臨時休館に ついて	委 員 長 教 育 長 委 員 長 委 員	日程第1議案第33号について承認する。日程第2議案第34号について説明を求める。 日程第2議案第34号日南町図書館の臨時休館について承認を求めるもの。システム更新に係るもので、 9月19日、20日の2日間臨時休館するため管理規則に基づき、教育委員会の承認を得るもの。 説明があったが、質疑はあるか。無いようなら承認しても良いか。 はい。
日程第3 議案第35号 平成23年度 事務・事業の 点検と評価に ついて	委 員 長 教 育 長 事 務 局 委 員 長 教 育 長	日程第2議案第34号について承認する。日程第3議案第35号について説明を求める。 日程第3議案第35号平成23年度事務・事業の点検と評価について承認を得るもの。今回、提案説明 を行い、審議してもらい次回教育委員会までの継続審議としたい。詳細は事務局から説明する。 資料の説明 冒頭あったように、各自持ち帰って熟読してもらい、次回承認を得たいと思う。先ほどの説明を踏まえ て質疑はあるか。評価が全体的に低いようだが。 職員の評価は全体的にもう少し高かったが、職員間で評価の基準がまばらでもあった。その辺りの調整 もしている。また、この評価にして初めてということもあり、厳しい評価としている。

	<p>委員長 教育長</p>	<p>社会教育委員会議の充実について、対策実践についてもう少し努力してもいいのではないかと思う。</p> <p>生涯教育を推進する上でネックになっている部分でまち協の存在がある。社会教育、生涯教育を進めるにあたって、公民館が廃止されている。まち協に踏襲されている。この段階で社会教育の弱体化進んだ。原因は行政側にもあるが、住民自身の取り組みにもあると思う。まち協に住民の目がすべて向いてしまった。これまでの活動に支援がなくなってしまったことが意識低下を招いている。補助金が大きなポイントになっている。一般行政と教育行政のかみ合わせの中で、社会教育というとらえ方が変わってきている。本来ここの部分を議論していかないといけない。職員が昨年まち協を回り、社会教育の再認識をしてもらっている。24年度において強化していくこととしている。</p> <p>委員長 この議論について兼ねてから行っているが、現実問題として社会教育委員に対する町民の認知度の低さがあり、社会教育に対する住民の意識の低さは否めない事実としてある。意識改善をしていくためにも社会教育委員に自覚をもって動いてもらう必要があるのではないか。</p> <p>教育長 職員の努力不足というのもある。委員長が話をされていることはもっともだと思う。</p> <p>委員長 他に質疑はあるか。無いようなら次回教育委員会の時に再度審議したいと思う。</p>
<p>その他 いじめ問題について</p>	<p>教育長 委員 委員</p>	<p>日南町教育委員会として、学校の方といじめ問題について協議し、日南町小中学校においていじめ問題が起きた場合の対応、報告体制について確認し、しっかりしているものと考えている。教員についても意識統一を図っていると報告を受けている。</p> <p>いじめ問題について、教員によっていじめだと認識しないケースがある。ここが問題であり、教員の資質が重要である。いじめと認識した後の対処の仕方についても教員によってさまざまであり、いい加減な対応する教員もいる。この辺りを組織として徹底する必要がある。</p> <p>難しい問題であるが、学校として様子を見ようという部分があると思うが、保護者からするとすぐに家庭に報告してくれということではないが、保護者の方にも学級レベルで報告をもらえば学校では踏み込めない部分も保護者だと踏み込めるケースがあると思う。学校が待っている間にいじめがエスカレートするケースもあると思うので、保護者に発信してもらえば保護者に対応できることもあるのではないか。</p>

委員 長	<p>現場の先生が、対生徒、対保護者にどの様な姿勢で向かわれているのかということ、各上司が意思疎通を密にしていけばうまく対処ができるのではないかと考える。改めて事務局と学校の連携を密にして対応できる体制を作り上げてほしい。</p> <p>以上をもって第12回教育委員会を閉じる。</p>
------	---